

事務事業名	落合保育所保育活動費		所属部局	保健福祉部		単位数	5166				
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	落合保育所		課長名	河西 多美子				
			所属担当	落合保育所		担当者名	河西多美子				
基本政策	基本計画	IV 快適で心のかよいあう都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目	
政策	17	社会福祉の充実	事業区分	01	一般	03	02	04	140	06	
施策	28	児童福祉の充実		<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業		<input type="checkbox"/> 補助金交付事業				
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 平成15 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)			法令根拠	児童福祉法・保育指針・南アルプス市立保育所条例・南アルプス市保育の実施に関する条例・南アルプス市保育の実施に関する条例施行規則						
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 児童の保育活動に必要な運営経費 嘱託医報償、講師謝礼、教材・事業等の消耗品、教・器具等の修繕料、賄材料費 職員研修負担金、児童・職員検査料		事業費の主な内訳 ( 26年度 決算見込 )								
			項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)					
	報償費	181	使用料及び賃借料	0	旅費	7	負担金補助及び交付金				
需用費	2,464	役員費	150	計	2,802						

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	26年度活動内容 保育活動にかかわる予算の執行 児童に係る各種事業の実施	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
27年度活動予定	保育活動にかかわる予算の執行 児童に係る各種事業の実施		ア 予算額	3433000円	
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	①入所児童 ②保育所職員 ③保護者	⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	名称	単位
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	①良好な保育環境で、入所児童の心身の健全な発達を図るための保育を受ける。 ②保育所職員が健康で保育に従事することができる。 ③保育に欠ける保護者が安心して就労等できる。	⇒	ア 在所児童数	25人	
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	住民が安心して子育てが出来るまちづくりを目指す。	⇒	イ 保護者数	20人	
			⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
			ア 入所児童数	5人	
			イ 卒園児童数	10人	
			⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
			ア 保育所に対する苦情の件数	0件	

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	最終年度
				(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)
事業費	内訳	国庫支出金	千円							
		県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		一般財源	千円	3,837	3,920	3,433	3,320			
		事業費計(A)	千円	3,837	3,920	3,433	3,320	0	0	0
人件費	コスト	正規職員従事人数	人	3	3	3	3			
		延べ業務時間	時間	1,952	1,952	1,952				
		人件費計(B)	千円	8,884	8,884	8,884	0	0	0	0
		(A)+(B)	千円	12,721	12,804	12,317	3,320	0	0	0
活動指標	ア	3433000円	4,012.0	3,920.0	3,433.0	3,320.0				
対象指標	ア	25人	37.0	34.0	25.0	25.0				
	イ	20人	31.0	25.0	20.0	24.0				
成果指標	ア	5人	38.0	34.0	5.0	12.0				
	イ	10人	8.0	9.0	10.0	5.0				
上位成果指標	ア	0件	0.0	0.0	0.0					

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	昭和28年4月町立落合保育園として開園した。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	女性の社会進出が日常化し雇用の形態も多様化し少子化が進んでいるため、ここ数年児童の減少及び横ばい状態が続いている。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	落合地域の市民から落合保育所存続の要望が多数寄せられている。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	・小規模の保育所の特色を生かした保育を推進している。 ・職員一人ひとりの資質の向上
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	外部から講師を招き英語に興味・関心を持たせた。 自らがプレリーダーとなり体を動かす遊びに深みが出てきた。

事務事業名	落合保育所保育活動費	所属部	保健福祉部	所属課	落合保育所
-------	------------	-----	-------	-----	-------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？ 意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 ・保育所の統廃合や民間委託することでコストの削減が図られる。今後の入所児童の現状を踏まえ保護者のニーズに応える。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 ・児童福祉の充実を図る為には事業の必要は高いと思う
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をする事で、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 ・必要最小限の経費で成果につなげたい
	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統廃合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統廃合ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 ・保育の欠ける児童の受入施設のため児童とその保護者への支援が出来ない。市町村に義務づけられている保育を実施する施設である
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 ・これ以上の削減はできない
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 ・保育所の統廃合や民間委託(指定管理者委託)することでコストの削減が図られる。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 ・入所児童に対しての保育活動事業のため公平公正である。

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	児童福祉より充実して行こうと、情報教育、体力向上に力を入れてきた。今後も職員研修を元に、体力向上・読み聞かせ等を積極的に取り入れ児童が元気に保育所生活を送れるような事業を行っていく。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について 最低限の安全を確保し、地域の協力を得ながら保育をしていく。 少人数保育所での特色ある保育。																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 職員の研修等を行い、児童と心をつなぐことで研修で得た成果を発揮できるように努める。身近な物を使い手作りの保育を進めていく。	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度																					
	成果優先度評価結果 ⑪																					
	コスト削減優先度評価結果 ⑥																					